

【開会挨拶】

田中行男（たなか ゆきお） 一般財団法人関西情報センター専務理事



1947年岩手県生まれ。岩手大学工学部電子工学科卒。日本電信電話公社（電電公社）に入り、データ通信本部、NTT データ、関西 NTT データ通信システムズ常務取締役、NTT データコミュニティプロデュース執行役員、株式会社エアロ・イメージ代表取締役等を経て 2011 年 6 月から現職。地区防災計画学会理事、地方シンクタンク協議会事務局長等を歴任。

【パネリスト】

○室崎益輝（むろさき よしてる） 神戸大学名誉教授・地区防災計画学会会長



1944 年生まれ。京都大学工学博士。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事長、関西学院大学災害復興制度研究所長、兵庫県立大学防災教育研究センター長等を歴任。学会・委員会活動としては、日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、消防審議会会長、内閣府地区防災計画アドバイザーボード座長等、NPO・ボランティア活動としては、ひょうごボランタリープラザ所長等を歴任。

○矢守克也（やもり かつや） 京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授・センター長



1963 年生まれ。大阪大学博士（人間科学）。専門は、社会心理学、防災心理学。地区防災計画学会副会長、日本質的心理学会常任理事、日本グループ・ダイナミックス学会常任理事、自然災害学会理事・評議員、日本災害情報学会理事、日本災害復興学会理事、国際総合防災学会理事、内閣府地区防災計画アドバイザーボード座長代理等を歴任。

○林 秀弥（はやし しゅうや） 名古屋大学大学院法学研究科教授



1975 年生まれ。京都大学博士（法学）。京都大学大学院法学研究科助手、神戸市外国語大学外国語学部専任講師、名古屋大学大学院法学研究科助教授等を経て 2013 年より現職。日本学術会議連携会員、日本経済法学会理事、情報通信学会理事、地区防災計画学会理事等を歴任。地区防災計画に関する著作は「経済法と地区防災計画—東日本大震災の教訓と情報通信市場の競争政策を例に—」『地区防災計画学会誌』第 6 号。

○田中健一（たなか けんいち） 神戸大学大学院工学研究科（兵庫県広域防災センター）



1959 年生まれ。香川大学法学部卒。神戸大学大学院工学研究科博士課程。兵庫県庁に入り、阪神・淡路大震災時は地方課で被災自治体の行財政支援を、防災局では人と未来防災センターの立ち上げを、佐用町の水害時には災害対策局で災害救助法を担当し、広域防災センター防災教育専門員等を歴任。内閣府「被害の実態に即した適切な住宅被害認定の適用確保方策に関する検討会」委員等を歴任。

○筒井智士（つつい さとし） 前内閣府防災担当（東日本電信電話株式会社）



1979年生まれ。東京大学工学部卒。2004年NTT東日本に入り、NTTに転籍後、内閣府（防災担当）普及啓発・連携担当参事官室企業等事業継続担当主査として内閣府の「地区防災計画ガイドライン」及び「事業継続ガイドライン第3版」を執筆したほか、防災ボランティア活動を推進。現在は、NTT東日本に復帰。主な著作は『地区防災計画制度入門』（NTT出版・2014年7月）。内閣府地区防災計画アドバイザーボード顧問、地区防災計画学会執行理事・事務局長等を歴任。

○西田佳弘（にしだ よしひろ） 一般財団法人関西情報センター新事業開発グループ主席研究員



1960年生まれ。関西大学大学院工学研究科修士課程修了。専門は建築防火・避難計画、都市防災計画。地区防災計画制度の立ち上げ期から、内閣府のガイドライン作成等にシンクタンク側のメンバーとして参加したほか、地区防災計画学会幹事等を歴任。地区防災計画に関する主な著作は、「中山間地域における地区防災計画の作成に関する考察」（『地区防災計画学会誌』第7号・2016年8月）等。

【コメンテーター】

○井上禎男（いのうえ よしお） 琉球大学大学院法務研究科教授



1971年生まれ。九州大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。福岡大学修士（法学）。2016年から現職。専門は行政法、情報法。内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、地区防災計画学会理事等を歴任。地区防災計画に関する主な著作として、「東日本大震災後の『共助』をめぐる法制度設計の意義」（西澤雅道、筒井智士との共著）福岡大学法学論叢 59巻1号（2014年6月）、「中山間地における地区防災計画」（山崎裕行、山辺眞一、川田伸一との共著）同 59巻4号（2015年3月）などがある。

【司会】

○西澤雅道（にしざわ まさみち） 内閣府大臣官房付・福岡大学法学部准教授



1973年生まれ。中央大学法学部卒。1999年総理府・総務庁（現内閣府・総務省）に入り、総務省総合通信基盤局事業政策課課長補佐、内閣府（防災担当）普及啓発・連携担当参事官室総括補佐、内閣府大臣官房総務課企画調整官等を経て、2016年4月より現職。研究分野は、公法・行政学・社会学。主な著作は『地区防災計画制度入門』（NTT出版・2014年7月）。地区防災計画学会会長代理等を歴任。